

南三陸警察署からのお知らせ

保護者のための防犯ポイント集

親子で学ぼう!! こわ～いめに遭わないための 7つの約束

- ①知らない人についていかない
 - ②知らない人の車にのらない
 - ③連れて行かれそうになったら、お声
でさげろ
 - ④変だな、怖いと思ったらすぐにげる
 - ⑤変だな、怖いと思ったら、家の
人や先生にしらせる
 - ⑥一人で遊ばない
 - ⑦出かける前に、誰と、どこで、何をす
るか、何時に帰るかを家の人に話す
- ※①から⑦は、「いかのおすし一人前」
と覚えるといいよ!

*万が一、子どもが被害に遭ったときや不審者に遭遇した場合は、すぐに110番、
または近くの警察署、駐在所に通報してください。

☎ 南三陸警察署 ☎46-3131

～子どもに注意を促すために理解してほしいこと～

- 子どもの行き先、帰宅時間を確認しましょう
 - ・約束の時間に帰ってこないとき、捜す場所の見当をつけることができます。
 - ・いつも決まった道を通るように指導し、実際に子どもと一緒に通学路などを歩いて危険が潜んでいる場所や「子ども110番の家」を教えましょう。
- 子どもを一人にしないよう気を付けましょう
 - ・複数人で遊んでいれば、友達が大人に危険を知らせることができます。
 - ・犯人は、子どもが一人になるところを狙っています。
- 注意 買い物の途中、保護者から離れ一人で商品を見たり、トイレに行ったりするとき。
友達と別れ、一人で下校(帰宅)するとき。
- 誘いに乗らないよう日頃から言い聞かせましょう
 - ・犯人は言葉巧みに話しかけ、子どもを惑わせて誘い込もうとします。
 - ・次の誘い言葉を参考に、日頃から具体例を示し、注意を促してください。
(例) お母さんが交通事故にあつて病院にいるから、病院まで連れて行ってあげる
- 防犯グッズを活用しましょう!
 - ・防犯ブザーやホイッスルを携行させ、鳴らす練習や大声を出す練習をさせましょう。
- 家庭のコミュニケーションを大切にしましょう
 - ・子どもは、危険な目に遭っても危険と認識しなかったり、話すと叱られたりするのではないかと恐れ、なかなか話さない傾向があります。日頃から子どもの様子を気にかけ、よく話をしてください。

南三陸消防署からのお知らせ

例年8月と9月は、全国的にスズメバチなどによる死亡事故が多く発生しています。万が一、ハチに刺されたら次のことに注意しましょう。

スズメバチに注意! もし、ハチに刺されたら



ハチに刺されたら、安全な場所に移動し、安静にすることが重要です。もし、体に症状が出た場合は、1に従って落ち着いて行動しましょう。

1 ハチに刺され、15分以内に次の症状変化があった場合...

- ①刺された箇所のみが腫れるなど、症状が局所の場合
→自宅で安静にして様子を見ましょう。
- ②全身の痒み、めまい、吐き気、喉の違和感などの症状の場合
→すぐに医療機関を受診しましょう。
- ③意識低下、全身の発疹、呼吸困難、血圧低下などの重篤な症状の場合
→直ちに救急車を要請してください。



2 他に注意することは...

- ・安全な場所に移動し、安静にする。
- ・刺された箇所に針が残っていれば、気を付けて除去する。
- ・可能であれば毒を絞り出すとともに流水で洗い流す。
- ・刺された箇所を冷却する。
- ・刺されたハチを覚えておく。
- ・ハチ刺され、1回目より2回目以降の方が重症化する可能性がある。

☎ 南三陸消防署 ☎46-2677 / 歌津出張所 ☎36-2222

★ みなトシ ★

～南三陸のたからもの～



町指定史跡・有形文化財

田茂川貝塚・^{やじり}鏝のささった海獣の骨 ⑧田茂川

田茂川貝塚は、田浦漁港の南東側に位置する縄文時代後期～晩期(約4000年～3000年前)の貝塚です。昭和44年に行われた田の浦く名足間の道路改良工事の際に発見された遺跡で、翌年に町の史跡に指定されました。貝塚の名のとおりさまざまな貝殻や、イノシシ・クマ・クジラなど動物の骨も出土しました。この骨を原材料にして作られた「鏝」が多く出土し、生活の拠点となっていた海での狩りで使われていたと考えられます。

田茂川貝塚からは、鏝が刺さった状態の海獣の骨が出土しました。このような状態で発見されたものは珍しく、実際に鏝が狩りに使われていたこと、骨に達するほどの威力があったことを物語る出土品です。その貴重さから昭和55年に町の有形文化財(考古資料)に指定されました。

☎ 教育委員会生涯学習課 ☎46-2639